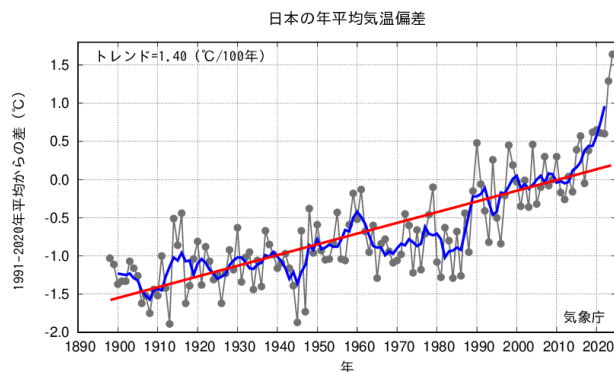


2024 年（令和 6 年）の天候のまとめ（速報）

- 2024 年の天候について、11 月までの状況をもとに速報としてまとめました。
- 日本の年平均気温及び日本近海の年平均海面水温はいずれも、これまでの 1 位の記録（2023 年）を大きく上回って統計開始以降最も高い値となる見込みです。特に東・西日本と沖縄・奄美で記録的な高温となり、夏・秋の 2 季節連続で季節平均気温が 1 位の高温（タイ記録含む）となりました。
- 世界の年平均気温も、これまでの 1 位の記録（2023 年）を大きく上回って統計開始以降最も高い値となる見込みです。

○日本の天候等について（別紙 1-1、1-2 参照）

- ・ 2024 年は全国的に気温の高い状態が続きました。日本の年平均気温偏差^{*1}は +1.64℃（1～11 月の期間から算出した速報値）で、統計を開始した 1898 年以降、これまで最も高い値だった 2023 年の +1.29℃を大きく上回り、最も高い値となる見込みです（図 1）。
- ・ 特に東・西日本と沖縄・奄美で記録的な高温となり、夏・秋の 2 季節連続で季節平均気温が 1 位（タイ記録含む）の高温となりました。また、全国 153 の気象台等のうち、夏は 80 地点（21 地点のタイ記録含む）、秋は 120 地点（4 地点のタイ記録含む）で、各季節の平均気温が歴代 1 位の高温となりました。
- ・ 2024 年の日本近海の年平均海面水温の平年差^{*2}は、+1.46℃（1～11 月の期間から算出した速報値）で、統計を開始した 1908 年以降、これまで最も高い値だった 2023 年の +1.10℃を大きく上回り、最も高い値となる見込みです。
- ・ 年降水量は東日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、春と夏に降水量がかなり多かった東海地方では、1946 年の統計開始以降、年降水量が 1 位の多雨となりました。

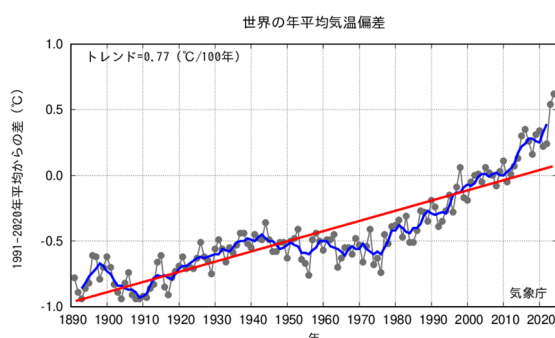


日本		
順位	年	気温偏差 (℃)
1	2024	+1.64
2	2023	+1.29
3	2020	+0.65
4	2019	+0.62
5	2021	+0.61

図 1 日本の年平均気温の経年変化（1898～2024 年）と順位表（上位 5 年）。1991～2020 年の 30 年平均値からの偏差で表示。2024 年は 1～11 月の期間から算出した速報値。

○世界の天候について（別紙 2-1、2-2 参照）

- ・ 2024 年の世界の年平均気温偏差^{※3}は $+0.62^{\circ}\text{C}$ （1～11 月の期間から算出した速報値）で、統計を開始した 1891 年以降、これまで最も高い値だった 2023 年の $+0.54^{\circ}\text{C}$ を大きく上回り、最も高い値となる見込みです（図 2）。
- ・ 世界各地で異常高温が発生し、各国の月平均気温や季節平均気温の記録更新が伝えられました。また、中国南部～東南アジアの台風（7、9～10 月）、スペイン東部の大雨（10 月）、米国南東部のハリケーン（9 月）など、世界各地で気象災害が発生しました。



世界		
順位	年	気温偏差 ($^{\circ}\text{C}$)
1	2024	+0.62
2	2023	+0.54
3	2016	+0.35
4	2020	+0.34
5	2019	+0.31

図 2 世界の年平均気温の経年変化（1891～2024 年）と順位表（上位 5 年）。1991～2020 年の 30 年平均値からの偏差で表示。2024 年は 1～11 月の期間から算出した速報値。

本資料は、日本の天候については 2024 年 12 月 20 日まで、日本と世界の平均気温、日本近海の海面水温及び世界の天候については 11 月までの状況を速報としてまとめたものです。確定値に基づく情報は、2025 年 1 月以降、気象庁ホームページにおいて順次公開します。

内容に関する問合せ先：電話 03-6758-3900（代表）

- ・ 日本の天候について
 - （日本の年平均気温）気候情報課 高橋（内線 4542）
 - （日本近海の年平均海面水温）環境・海洋気象課 海洋気象情報室 福田・戸川（内線 4745・4785）
 - （各地の観測データや統計）観測整備計画課 梶田（内線 4272）
 - （天候の要因）気候情報課 田中（内線 4546）
- ・ 世界の天候について
 - （世界の年平均気温）気候情報課 高橋（内線 4542）
 - （世界の主な異常気象・気象災害）気候情報課 中三川（内線 4548）

※1 日本の年平均気温偏差：観測データの均質性が長期間確保でき、かつ都市化等による環境の変化が比較的小さい地点から、地域的に偏りなく分布するように選出した 15 地点について、それぞれの気温の 30 年平均（1991 年～2020 年）を基準とした偏差を求め、それらを全地点で平均した値。

※2 日本近海の年平均海面水温の平年差：その年の日本近海の全海域海面水温の平年値（1991～2020 年）からの差。

※3 世界の年平均気温偏差：算出方法は気象庁ホームページ（次の URL）を参照。

https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/clc_wld.html